

「地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム」

令和6年10月25日(金) 青森県総合社会教育センター大研修室 受講者数 58人

1 内容

【表彰式】「あおもりキャリア教育応援企業表彰」

【講演】「地域の宝を探し出せ

～高校生レストランの仕掛け人が語る～

講師 一般社団法人未来の大人応援プロジェクト

代表理事 岸川 政之 氏

【意見交換会】

「企業側からみたキャリア教育の実際」

【講師経歴】

大学卒業後、1982年三重県多気町(たきちょう)役場入庁。税務課、教育委員会、総務課、企画課、農林商工課などを経て、2011年4月「まちの宝創造特任監」に就任。2015年3月末退職し、現在は皇學館大学現代日本社会学部教授、(株)百五銀行公務部シニアアドバイザー、一般社団法人未来の大人応援プロジェクト 代表理事を務める。また、地方の活性化をテーマに全国各地で「“まちづくり”、“商品開発”、“生き方考え方のヒント”などの講演やワークショップ」も多数開催するとともに、市町村、NPOなどのアドバイザーとしても活躍している。



2 講演要旨

- 「地域ビジネス創出事業(Social Business Project)」は、若者が中心となり、ビジネスの考え方や手法で地元にある地域資源(人、モノ、自然、歴史、産業など)と交流し、見直し、活用して“まちづくり”や“ビジネス”に取り組み、その取り組みを地域で応援し支えていく事業である。
- 子どもの未来を応援する地元の大人が関わることで、子どもたちに「地元愛」「郷土愛」が生まれてくる。
- 地域の人材で育てられた人が、数年後地域の人材になっていく。だからこそ、地域の大人が本気で子どもたちに関わることが大切である。

3 受講者の感想

- ・「人のよさは、学力や点数だけで測れないところがある」という言葉が印象に残りました。高校生、企業、行政の三身が一体となって取り組んでいけば、不可能なことはなく、地域づくりにも繋がると思いました。
- ・高校生レストランの取り組みはとても面白いと思いました。岸川先生のチャレンジ精神、アイデア等が素晴らしいと思いました。「ごっこではなく、本気のプロジェクト」、この思いが高校生、地域、大人を動かすのだと感じました。
- ・意見交換会では、企業の方の具体的なお話を大変興味深く聞きました。どのような思いで、どんな人材を求めているのか、育てているかを感じることができました。企業側の受け入れの姿勢、努力、工夫を大変有り難く思いました。

